

「GOLDPEARL×SHIMA-SHIMA」バスタオル インドでの「COOL JAPAN」イベントで展示決定！

「今治タオル」メーカーで『GOLDPEARL』を展開する田中産業㈱（愛媛県今治市、代表取締役社長 田中 良史）が11月25日に発売した「GOLDPEARL×SHIMA-SHIMA」バスタオルが、インド・ニューデリーで開催される「COOL JAPAN PR 事業 In NEW DEHLI」において展示されることになった。

「COOL JAPAN」とは世界が共感する日本の文化（アニメ、サブカルチャー、伝統文化など）の総称で、経済産業省が中心となって日本の新しい成長産業として、これらのコンテンツを海外に積極的に発信する事業（クール・ジャパン／クリエイティブ産業政策）を行っている。

今回来年(2012年)国交正常化60周年を迎えるインドにおいて、その巨大市場に向けて日本ブランドの浸透を図るべく、日本・インドの両政府関係者を招いたレセプションパーティー「COOL JAPAN PR 事業 In NEW DEHLI」が2012年1月9日(月)に首都ニューデリーで開催される。

会場内では、「COOL JAPAN」な商品として全国各地の伝統的な地域産品が展示され(全9点)、その中で「GOLDPEARL×SHIMA-SHIMA」バスタオルが、中四国地区から唯一選ばれた。

今回展示される商品は、全国各地の伝統的な地域産品約100種類以上の中から、経済産業省が「伝統的な技術を現代にアレンジさせた商品」という基準にもとづいて選定したもので、「伝統的な『今治タオル』と『小倉織』の技法を融合させたタオル」である点が評価された（他には、「輪島塗のスマートフォンケース」などが選ばれている）。

もともと「SHIMA-SHIMA」ブランドはヨーロッパでの評価が高く、バスタオルもヨーロッパで人気の大判サイズ（75×150cm）で作っているが、今回のインドでの展示を通して新たな海外進出の足がかりにするとともに、インドでのタオル市場の可能性も探りたいと考えている。